



ポータルを使用した VNF および VM のリカバリ

- ポータルを使用した VNF および VM のリカバリ (1 ページ)

ポータルを使用した VNF および VM のリカバリ

ESC ポータルを使用して VNF と VM の手動回復を実行できるようになりました。

手順

ステップ1 [展開 (Deployments)] を選択します。

ステップ2 エラー状態の展開を選択します。

VM レベルのリカバリでは、[VNF の表示 (View VNFs)] ページからエラー状態の VM を選択します。

ステップ3 [VNF の回復 (Recover VNF)] または [VNF のモニタと回復 (Monitor + Recover VNF)] をクリックします。

ステップ4 [OK] をクリックして確定します。

ステップ5 [リカバリアクション (Recovery Action)] ドロップダウンからリカバリアクションを選択し、[OK] をクリックします。

次のリカバリアクションを使用できます。

- [デフォルト (Default)] : データモデルで定義されたリカバリアクションをトリガーします。
- REBOOT_ONLY
- REDEPLOY_ONLY
- REBOOT_THEN_REDEPLOY

■ 重要なポイント

リカバリオプションの詳細については、[リカバリポリシー](#)を参照してください。

重要なポイント

1. 設定可能な手動回復は、実行中のトランザクション動作をサポートしていません。したがって、設定可能な手動回復中にフェールオーバーが発生すると、手動回復は事前定義されたリカバリアクションで再開されます。
2. 展開の移行では、デフォルトのリカバリポリシーを使用します。LCSベースのリカバリでは、VM/VNF 手動回復のリカバリアクションは提供されません。